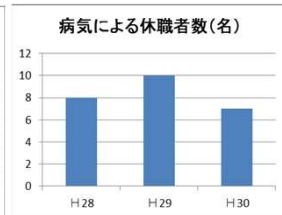
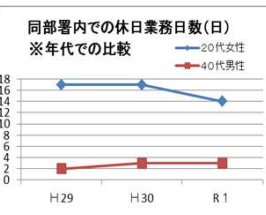
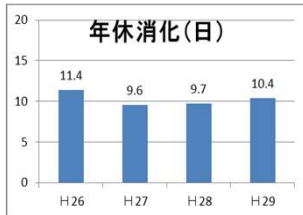
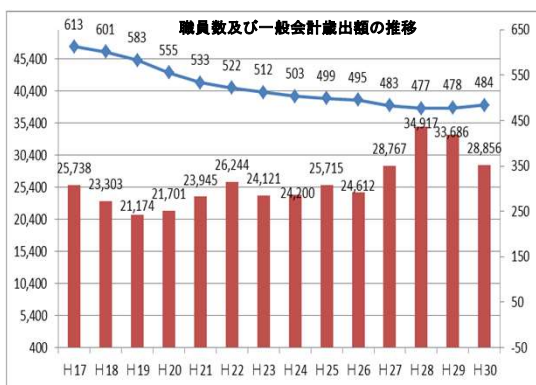


# 令和の改革

～菊池市役所職員の働き方、そして～

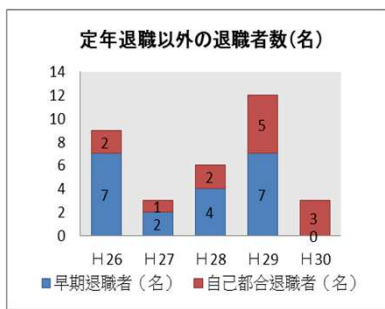
## 菊池市役所の今(政策提言の背景)



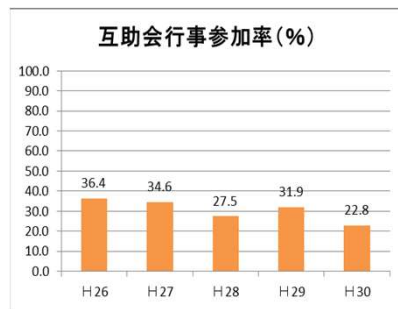
10日ほどの年休取得(20日中)しかなく、特に若い世代での休日業務が増え、病気による休職者数が3年で25人

菊池市職員501名(合併時の14年前から**112名減少**)

しかし、予算額は増え、人員不足による職員1人あたりの**業務量は増大**



3年間で定年退職以外に、**21名が退職**



職員の親睦と健康増進を図るはずの互助会行事にも職員の**5分の1**しか参加していない

人員不足、業務量の増加、複雑化する住民ニーズ、業務内容の煩雑化、長時間労働、休日出勤、世代間・立場間のギャップ・・・

市役所内に漂う疲弊感、閉塞感を減らし職員の**モチベーションを上げたい！！**

働き続けることを喜びに変え、**質の高い住民サービスを提供**

### ①ワークライフバランス推進のための業務改善 ～スリム化したい～

- ・イベントの**内容・動員の見直し**継続廃止の決定、**ボランティア**の募集
- ・各課の業務や施設等の案内に**ペッパーくん**の活用
- ・外線の**ダイヤル案内**



### ②チーム菊池をつくる ～つながりたい～

- ・**ランチミーティング**の実施
- ・仕事・プライベート問わず相談できる「頼れる先輩見つけ」**マッチング**
- ・職員とその家族総参加による、ドーム球場での**レクリエーション大会**実施



### ③MVP賞の創設 ～ほめられたい～

- ・多様な功績のあった職員へ**年間MVP賞**
- ・職員同士で気づきたいところを、イントラネットの掲示板で**つぶやける場**を作る
- ・業務に対する疑問・提案など**直接市長**へ伝えられる仕組みづくり



効果

- ・業務改善が進むことで、**余裕**を持って煩雑化する業務へ対応できる。
- ・部や課ではより強い**チームワーク**が出来る。また、部や課の枠を超えた**チームワーク**が出来ることで、**市役所全体が、「チーム菊池」**となる。チーム運営(＝協力し合える環境)で業務を行いお互いの理解が進み、子育て・介護・病気等で時間に制約がある**職員が働き続けることが可能**となる。
- ・人から**賞賛**される。自分の意見を言えることで、自分の努力と存在を**認めて**もらえる。

そして～

○提案した3つの取組みで、職員誰もが**健康で働きがい**をもち、**いきいきと定年まで働き続けられる職場**がつけられます。

○組織としての成果を出し、市民の皆さまに**質の高い行政サービスを提供**することにつながると考えます。